



薩摩っ子

感動！ 薩摩地区の力!!

校長 永田 奈美

“酷暑”はどこへやら、朝夕は肌寒く感じるほど日に日に秋が深まっています。地区内を散策していると、さわやかな秋空の下、美しく黄金色に輝く稲穂に感動するとともに、米作りのご苦労をひしひしと感じます。



さて、6日は天候に恵まれ、「第1回薩摩小学校・薩摩地区運動会」を盛大に開催することができました。多くのご参観を賜り、誠にありがとうございました。子どもたちの競技や演技はいかがだったでしょうか。できるだけ子どもたちを中心とした運営に努めましたが、家族や地域の皆様の応援を受けながら、精一杯取り組む姿を通して、たくさんの元気をお届けできたと思います。また、薩摩地区の皆様のパワーと一体感を感じ、たいへん楽しく、思い出深い大会となりました。

大会を企画・運営するに当たり、準備から当日の係・選手まで、体育（元気）部長様をはじめPTA、多くの地域の皆様のあたたかい御協力を賜り、心より感謝申し上げます。中学生や高校生の皆さんも選手・役員として盛り上げてくださりありがとうございました。



「学習者主体の学び」へ ～授業改善の取組～

子どもたちが生きるこれからの社会は、「**VUCA (ブーカ)**の時代」と言われています。

Volatility (変動性)、**U**ncertainty (不確実性)、**C**omplexity (複雑性)、**A**mbiguity (曖昧性) という4つの単語の頭文字をとった言葉で、昨今の変化が激しく先行き不透明な社会情勢を表しています。さて、ひと昔前の授業は、一般的に**教師主体の一斉授業**で、子どもたちはどちらかと言えば受け身でした。これから求められる力は、基礎的な学力もしっかり身に付けた上で、**自ら課題解決のための方法を考え、一人で、または他者と協働して取り組む力や、情報を収集・処理する力など、点数では計りにくい力**です。

9月は全教師が研究授業を行いました。反省を通してさらに研究を深めていきます。保護者や地域の皆様も、授業は以下の視点で参観をお願いいたします。

① 子どもが考えたことを表現したり、友達と協力して学び合ったりする活動が多く、教師の説明は少なくなっているか。

② 全員に一斉一律だけでなく、子どもたち一人一人にとって適切な学びとなっているか。

③ 授業の始まりで既習事項が明確にされ、授業の終末段階では、その時間に学んだことが確実に定着したか確認されているか。



郷土芸能の継承 ～俵踊り・鷹踊り～



9月29日に「金吾様踊り」が開催されお師匠さん方のご指導及び保護者の皆様のサポートの下、俵踊りを立派に奉納できました。11月9日の「ふれあいDAY」では、求名区の皆様方のご指導の下、鷹踊りの披露に向け、23日から練習を開始されます。ご参観よろしく申し上げます。



R5 運動会での披露

❀ 10月10日(木) 陸上記録会



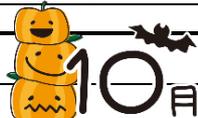
5・6年生が選手・役員として、記録会に参加しました。全員がベストを尽くし最後まで頑張りました。他校の子どもたちと自己紹介を通して交流も行いました。

❀ 10月12日(土) 稲刈り



6/8の田植えから半年、立派に実った稲穂を中津川の田尻さんのご指導を頂き刈り取りました。10/29に脱穀の予定です。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

主な行事予定



1日(火) 学校安全の日
運動会予行
6日(日) 薩摩小・薩摩地区運動会
10日(木) 町小学校陸上記録会
12日(土) 稲刈り(高学年)
17日(木) 一輪車講習会
18日(金) 薬物乱用防止教室(高学年)
30日(水) 福祉体験学習(4年生)

1日(金) 地域が育む
「かごしまの教育」県民週間
6日(水) 動物とのふれ合い活動(低学年)
9日(土) **薩摩小ふれあいDAY**
(「鷹踊り」も披露予定です。)
14日(木) 町音楽発表会(中学年)
18日(月) 修学旅行(～19日 高学年)
25日(月) 教育実習(～29日)